

魚津市地区経田地区地方1区で防災セミナーのサポートをさせて頂きました！

2025年6月28日に、魚津市経田地区地方1区で防災セミナーのサポートをさせて頂きました。セミナーでは、以下の題で教員および学生が話題提供させて頂きました。

呉修一：地方一区の災害リスクと正しく恐れ適切に対応するために必要なこと

沼澤蓮音：津波リスクについて

中尾朔也：奥能登豪雨の状況



その後の意見交換では大変活発な議論が展開されました。特に重要な内容としては、・独自の緊急避難場所として、8号線の高架を利用する予定だが、地震で損傷することはないのか？や、津波シミュレーションを使用することで避難のイメージがしやすい、などが議論さ

れました。また、他の地区の親戚にこのセミナーを是非紹介したいなど、ありがたいお言葉も頂きました、本当にうれしいです。

本地区防災セミナーの結果として、以下が提案されました。

- ・魚津断層地震で強い揺れが想定されるため、家具の耐震固定を積極的に進める。
- ・津波に対して、水平避難する地区ではないが、強い揺れを感じたら即座に水平避難を開始する。今後の浸水想定区域の更新を注視する。浸水想定区域が更新されたら、もう一度防災セミナーを開催して状況を学び対策を検討する。
- ・極めて強い揺れを感じた場合は、警報が発令される前に避難を開始する。避難の途中に大津波警報が発令された場合は、避難のスピードを早め8号線の高架の上などに緊急避難する。
- ・河川洪水に関しても、水平避難する地区ではないが、河川近傍にお住まいのかたは避難指示や高齢者等避難準備が発令されたら川から離れて避難する。ここで、魚津工業高校は浸水する可能性があるのでここへの避難はさける。
- ・今後、洪水や津波のシミュレーション動画を用いた講習を行う。

魚津市経田地区地方 1 区の皆様の自発的な地区防災活動に敬意を示すとともに、我々にこのような機会を頂けたことに心より感謝申し上げます。また、引き続きサポートを全力でさせていただきます。

他の地区でもこのような地区防災活動のサポートが必要な場合は、私、呉修一までいつでも遠慮なくメール (kure at pu-toyama.ac.jp ← at を@に変更) にてご連絡ください！